

# 広告 肝がんの 早期発見と予防

地域医療最前線シリーズ



かじわらクリニック  
院長 梶原 英二

◆肝がんとは  
肝がんとは、肝臓の中の肝細胞からできるがんのことです。死亡数では肺、胃、大腸、腎臓に続いて5番目に多いがんで、年間約3万人が肝がんで亡くなっています。肝がんの大部分は慢性肝炎、肝硬変などの肝臓病をもつていています。

人に発生します。

◆慢性肝炎、肝硬変とは

慢性肝炎は、肝臓に炎症が起こり、肝細胞が長期間にわたって壊れ続ける病気です。肝機能検査のひとつALT(GPT)は主に肝臓に存在する酵素です。ALT高値は肝細胞の破壊を意味します。ALT高値が6ヶ月以上持続している病気が慢性肝炎です。慢性肝炎が持続すると、肝細胞が壊れた跡に線維が沈着し、肝臓が硬くなります。これを肝線維化と呼び、これが進むと肝硬変になります。肝線維化が進むにつれて肝がんを発生しやすくなります。肝がんの原因は、非B型非C型肝がんとも呼ばれるB、C型ウイルス以外が原因の肝がんです。

◆肝がんの原因は—最も多いのはC型肝炎、そしてウイルス以外の肝がんの増加

C型肝炎はウイルスに感染している人の血液を介して感染します。1989年C型肝炎ウイルスが発見されました。C型肝炎は肝がんの原因の7~8割を占めています。C型肝炎ウイルスを検出する高精度の検査が導入された1992年以降、輸血による感染はほとんどなくなりました。また治療が進歩し、C型肝炎ウイルスが原因のがんは徐々に減ってきました。代わって増えているのが非B型非C型肝がんとも呼ばれるB、C型ウイルス以外が原因の肝がんです。

◆肝がんの原因で最も多いC型肝炎、発がんリスクはゼロにはならない

C型肝炎による肝がんは減少していますが、現在でも肝がんで最も多い原因はC型肝炎です。2014年以降直接受作用型抗ウイルス薬のみの治療が登場しインターフェロン治療は駆逐されました。副作用が少ない飲み薬を8ヶ月間服用するだけで98%以上の高率でウイルスを駆除できるようになりました。しかし、C型肝炎ウイルスが排除されても慢性肝炎や肝硬変が治つたことにはなりません。ウイルス駆除により肝がん発生のリスクは低減されますが、ゼロにはなりません。筆者はインターフェロン治療でウイルス消失して最後22年後に肝がんが出現した患者さんを2例経験しています。50歳代でウイルス消失し、6か月毎の経過観察で70歳後半に2cmの肝がんを診断。早期発見で治療がなされたため完治できています。2人ともウイルス駆除後も血液検査だけではなく、エコーを含めた定期的な検査が重要であることが判ります。肝がんが発生する主なリスク要因は高齢、男性、進行した慢性肝炎や肝硬変、肥満や糖尿病、飲酒などです。一つでも要因があれば長い期間の経過観察が必要です。

◆肝がんの原因で増加している非B型非C型肝がん

非B型非C型肝がんは20~30年前には肝がんの原因とスクが1・2倍高く、がんによる死亡も高率といわれています。特に肝がんは約2倍リスクが高くなります。糖尿病で医療機関にかかると脂肪肝を非アルコール性脂肪性肝疾患といい、この1割程度が質の悪い非アルコール性脂肪肝炎で、線維化が進行し肝硬変になり、肝がんを併発することもあります。

◆ALT31単位以上ならエコー検査を受けましょう

B型肝炎及びC型肝炎はウイルスの制御または排除ができるようになって肝がんの発生は減少していますが、がんのリスクは残ります。また、B型肝炎及びC型肝炎ウイルスキャリア(保持者)で治療が必要ないと思われている人でも肝がんが発見することがあります。定期的な検査を受けることと、治療の必要性については専門医による診察をお勧めします。

非B型非C型肝がんの予防は原因となる生活習慣の改善です。アルコール性肝疾患なら禁酒または節酒、肥満などの脂肪肝であれば食事療法と運動による減量が有用です。肥満による脂肪肝では7%の体重減少を目指します。糖尿病に合併する脂肪肝に対しても新しいタイプの糖尿病治療薬の有効性も報告されています。

肝がんの早期発見のために腫瘍マーカーなどの血液検査だけではがんのスクリーニングは不十分です。慢性肝炎、肝硬変の患者さんだけでなく、肝機能検査値異常(ALT31単位以上)がみられる人はエコーなどの画像検査を必ず受けてください。

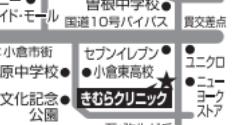
医療に関する正しい知識の普及に努めてまいります。

内科・消化器内科  
**医療法人きむらクリニック**  
院長 木村 公憲

平日 午前9:00~12:30 午後2:30~6:00  
土曜日 午前9:00~12:30 午後 休診  
日曜・祝日 休診

北九州市小倉南区下貫1-5-6  
ニューヨークストア前  
**093-474-3601**

国道10号バイパス賀茂交差点より弥生が丘方面200m  
国道10号バイパス賀茂交差点より弥生が丘方面200m



外科・人工透析内科  
**たかぼうクリニック**

北九州市小倉北区高坊2-8-33  
国道10号線沿い、高坊  
TEL(093)921-5010 FAX(093)951-8114

院長 裏 柄球

内科・消化器内科・肝臓内科・循環器内科  
**医療法人 岩本内科医院**  
**(093)961-4118**

病院併設デイサービス  
**ユウ アンド エイチ (093)961-4119**

北九州市小倉南区下石田1丁目2-8(トライアル前)

(社)日本肝臓学会認定 肝臓専門医  
**しおた内科・外科**  
院長 塩田 浩二

北九州市八幡西区則松1-6-1  
**093-616-1313**

社会医療法人  
**製鉄記念八幡病院**  
STEEL MEMORIAL YAWATA HOSPITAL

理事長・病院長 土橋 卓也  
北九州市八幡東区春の町一丁目1番1号  
**093-672-3176**